久留米大学と人。みんなをつなげる、みんながつながる。

EQUAL

No.210
2025年（令和7年）1月6日
WINTER

特集　私たちの2025年

久留米大学 広報誌 EQUAL | No.210 2025年（令和7年）1月6日 | 発行所 久留米大学 広報室 〒830-0011 福岡県久留米市旭町67
TEL 0942-31-7511 FAX 0942-31-7718

KURUME UNIVERSITY

何年生でも参加できる★

GO! OPEN CAMPUS GO!

ひと足早く久留米大学を体験！
学びたい分野を見つけよう！

久留米大学 文系5学部志望者対象！
春のオープンキャンパス2025

2025 3.22（土） （12:30受付開始） 13:00-16:30

人数限定・予約はお早めに！

会場 久留米大学 御井キャンパス（文・人間健康・法・経済・商）
※旭町キャンパス（医学部）では実施しませんのでご注意ください。

事前申込制（保護者来場可、定員あり、先着順）

2.14（金） 正午より受験生サイトで予約受付スタート！
https://best.kurume-u.ac.jp/event/info-session
［締め切り］3月19日（水）17:00 ※受付期間中でも定員に達し次第締め切ります。
＼予約はこちら！／

現役学生も多数参加♪ 先輩の声が聞けるチャンス！

PROGRAM ※自由見学ではなくツアー形式のプログラムです。

《 全体ガイダンス 》
久留米大学は西日本有数の私立総合大学です。はじめの全体ガイダンスでは、各学部学科の特徴や学びの内容を映像も使ってわかりやすく紹介します。

《 選べるミニプログラム 》
学部・学科の紹介や授業体験、入試説明会、学生のトークライブ、合格体験談の発表など体験したいミニプログラムを予約時に3つ選択。いろいろな分野を少しずつ体験して、自分にぴったりの学びを見つけましょう！

《 その他 》
◉大学案内や過去問題集の資料配布コーナー
◉気になることを直接質問できる個別相談会
◉カードを集めて景品GET！ 学内施設を巡るカードラリー など

来場者全員に久留米大学オリジナルグッズプレゼント！

充実の内容！

［お問い合わせ］ 久留米大学入試課
〒839-8502 福岡県久留米市御井町1635 TEL0942-44-2160

久留米大に遊びに来てね！

入ってから、伸びる。
久留米大学 KURUME UNIVERSITY

まってるよ～

学びたい分野を見つけよう！

2025 SPRING

久大人図鑑

このコーナーでは、久留米大学で働くさまざまな人を紹介していきます。

Vol.18

坂田（さかた） 将綺（まさき）
情報システム室（病院）事務職員

医療現場を支える「頼れる存在」を目指して

久留米大学病院の情報システム室では、職員や患者さんが使うシステムやネットワークの導入支援、運用管理を担当し、職員からの問い合わせやトラブル対応も行っています。医療の現場でシステムに問題が起きれば人の命に関わるため、責任は重大です。前職での電子カルテ導入の経験を生かし、裏方として患者さんに貢献できるこの仕事にはやりがいを感じています。日々意識しているのは、相手のニーズを正確に聞き取り、最適な解決策を提案すること。医師や看護師、薬剤師など多職種と接する機会も多いので、コミュニケーションを大切にして信頼される存在になりたいと思っています。趣味はバイクです。最近は遠出したり旅行したりする機会を増やしています。未知のことに挑戦するのが好きな性格が、仕事でも生きていると感じます。

2025年、新しい年を迎えて

新たな法人体制と共に迎える再生の1年

久留米大学理事長　永田見生

謹賀新年。皆様は２０２５年の幕開けを、意気を新たにして迎えられたことと存じます。私といたしましても、現任期の満了日まで残り1年を切りましたので、法人運営の根幹である「安定した財務基盤の確立」に向けて、これまで以上に奮励努力する所存です。

さて、本年の干支は乙巳(きのとみ)です。干支学において、乙(きのと)は十干の2番目で「木」の要素を表し、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持ち、また、巳(み、へび)は神様の使いとして大切にされた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルとされております。このため、乙巳の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」になると考えられていることもあり、本法人にとって良い年になると期待しております。

本年は、1月1日から北川桂二(けいじ)氏が財務担当理事に就任し、また、新年度からは、現在参与に就任して戴いている安陪等思氏が、3月末で退任の久原常務理事の担当(学事)に加え、病院経営を担当して戴き、髙木一希理事の4名の新たな法人理事体制となります。今年の干支が意味する再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年であることを旨とし、着実に事業遂行していきます。

最後に、皆様方のご健康とご多幸を祈念し、年始の挨拶とさせていただきます。

2028年へ向けた新たな一歩 ～『人間力』の向上を目指して

久留米大学学長　内村直尚

新年あけましておめでとうございます。２０２８年4月の創立１００周年に向けて、今年の久留米大学はこれまで以上に「人間力」の向上を目指していきたいと思います。

「人間力」とは、社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力です。「人間力」は、社会や自身の課題に気付き、意欲的に知識を得ようとする「知る力」、そして、自ら前に踏み出す「行動する力」、論理的に知識・情報を運用して創造的に考える「思考する力」、命題を行動によって結果に結びつける「実践する力」、状況を把握し、人との繋がりをもって社会の一員としての役割を果たす「社会で生きる力」という5つの構成要素で捉えることができます。この「人間力」を向上させることが、相手の立場を思いやって正しく分かろうとする「共感的理解力」、自らに向き合い社会的ルールの尊重と自己管理を行う「自己統制力」、相手から発信された情報を傾聴して受け止め、その意味を理解し、それに対する自らの応答を正確かつ効果的に表現し、相手に向けて情報として伝達する「コミュニケーション力」の醸成に繋がります。

大学の建学の精神である「国手の矜持は常に仁なり」に基づいて、優れた知性と人間性を備えた実践的人材を育て、社会に貢献する理念を達成するためには「人間力」を養っていくことが不可欠です。

創立１００周年に向かって大学全体が一丸となり、夢や希望を抱ける未来を実現していきましょう。

KURUME UNIVERSITY
EQUAL
No.210
2025年(令和7年)1月6日
WINTER

EQUAL＝イコールとは、「対等な」「平等な」や「同輩」という意味を持ちます。全ての人たちに対し、等しく『つながり』や『出会い』を、という願いがタイトルに込められています。

〈表紙イラスト〉OK!i!N

CONTENTS〈目次〉

01　2025年、新しい年を迎えて
03　私たちの2025年
07　拝啓 17歳の私
08　CLUBS & CIRCLES／留学生必携EXPO!
09　就職通信
10　活躍する卒業生
11　ようこそ研究室へ
12　食べるチカラ!
13　附設だより
14　シリーズ医療
15　第57回久留米大学あのく祭 開催報告!
16　新任教授紹介／叙勲／表彰／最終講義
17　TOPICS
19　特待生・優等生表彰
20　寄付者ご芳名
21　まちとアルK／SDGs×久留米大学
22　INFORMATION

久留米大学 公式SNS

毎日ストーリーズで“今日は誰の誕生日?”を配信中

Facebook　X　LINE　YouTube　Instagram

建学の精神

国手の矜持(ほこり)は常に仁なり

VEGETABLE OIL INK

CSR　この印刷物は、CSRに取り組む印刷会社が製作した印刷物です。
P-00154

特集

私たちの2025年

2025年がスタートしました。今年の目標はもう決まりましたか？
今回の特集では、久留米大学で活動するさまざまな学生団体が、新たな1年への意気込みや挑戦への思いをそれぞれ書き初めに表現してくれました。日々の活動を通じて見つけた目標や新たなステップへの決意、未来を見据えた力強いメッセージをご紹介します。

文学部心理学科3年　山下 和奏さん

軽音楽部

<Team Profile>
医学部軽音楽部は、週1回の部会とバンドごとの練習を通じて、夏・冬の定期ライブやあのく祭に出演しています。他大学との交流を大切にし、ジャンルを超えた音楽活動を楽しむ仲間が集まる部です。

Instagramアカウント
@kurume_i_music

My Resolution for 2025

医学部医学科3年　正野 聡美さん

医学部医学科3年　神崎 貴英さん

2025年の目標は「レベルアップを楽しむ」ことです。2024年には多くの演奏機会に恵まれ、練習の成果をたくさんの方々に届けることができました。今年はさらに演奏スキルを磨き、その過程も楽しみながら挑戦していきたいと考えています。個人練習や基礎練習を大切にしながら、先輩や後輩、他大学の友人たちからの刺激を受けつつ成長を目指します。また、バンドメンバーをライブごとに編成する形式を生かし、学年や学科の垣根を越えて協力し合い、最高のパフォーマンスを届けられるよう一丸となって取り組んでいきます。

アメリカンフットボール部

<Team Profile>
部員は32名。御井キャンパスのグラウンドで週3回の平日練習と土日の活動を行っています。ポジション別練習や試合形式の練習に加え、筋力向上を目的としたウエイトトレーニングにも取り組んでいます。

Instagramアカウント
@meanfighters

Our Resolution for 2025

左から、経済学部文化経済学科3年　日高 啓達さん ／ 法学部法律学科2年　鹿久保 光二さん／
人間健康学部スポーツ医科学科3年　北野 正真さん

「九州制覇を達成する！」
昨年は惜しくも目標を果たせず、悔しい思いをしましたが、チーム一丸となり今年こそ悲願を達成したいと決意しています。昨年のリーグ戦では、福岡教育大学戦での勝利が印象的でした。負ければ1部残留が危うい中、追い込まれた状況をはね返し勝利をつかんだ経験が、チームの結束を強めました。今年はさらに個々の技術向上を図り、フィールド外でも積極的にミーティングを行い、理解力と連携力を深めます。

KENUNゼミ

<Team Profile>
KENUNゼミは人間健康学部スポーツ医科学科で健康運動指導士の資格取得を目指す学生が所属する団体です。地域住民の健康促進を目的に、アンチエイジング教室やストレッチ教室を運営しています。

活動の様子はこちら

Our Resolution for 2025

人間健康学部スポーツ医科学科
後列左から、正木 愛奈花さん（講師）／吉田 幸芽さん（1年）／瀬戸口 颯希さん（2年）／時任 舞佳さん（2年）／大橋 聖香さん（2年）／楢木 梨湖さん（2年）／田端 百花さん（2年）／鶴久 千智さん（2年）／行實 鉄平さん（教員）
前列左から、市丸 拓哉さん（2年）／安本 竜登さん（2年）／樋 渡央さん（1年）／米岡 帆乃香さん（1年）

今年の目標は「明るく、元気に、健康に」。アンチエイジング教室やストレッチ教室をさらに充実させ、参加者のニーズに応じた運動サポートを行います。大学と行政、企業との連携も強化し、地域全体の健康意識向上を目指します。同時に、私たち自身も資格取得や運動指導スキルの向上に努め、地域課題の解決に積極的に取り組みます。明るく、楽しく取り組む姿勢を大切に、ゼミ全体で地域に笑顔と活力を届けていきます！

Our Resolution for 2025

女子バレーボール部（旭町キャンパス）

左から、医学部看護学科2年　上野 結衣さん／医学部医学科3年　田中 祐有さん／医学部医学科3年　山内 真奈さん／医学部看護学科2年　中島 雅沙稀さん／医学部看護学科2年　中嶋 華那さん

<Team Profile>
週2〜3回、石橋正二郎記念体育館で活動しています。昨年は9名の1年生が入部し、多彩なメンバーで一層活気あるチームとなりました。九州・山口地区大会での優勝を目標に、練習試合や実践的なトレーニングを行っています。

「第64回九州・山口医科学生体育大会での優勝」を目指して練習に励んでいます。昨年は新チームで挑み、粘り強い試合展開で2連覇を達成。これを機にさらに強いチームを目指します。それぞれの得意なプレーを生かし、多彩な攻撃と守備の粘りを武器に、全員がベストな状態で試合に臨むことを目標にしています。新関先生や河原先生、富永教授の指導がチームの勝利を後押し、全員でさらに高みを目指します。

Instagramアカウント
@kurume.univ.volley

陸上競技部（御井キャンパス）

<Team Profile>
34名で活動する陸上競技部は、久留米陸上競技場や高良山を拠点に、インターバル走やスピード練習、ウエイトトレーニングなど多彩なメニューに取り組んでいます。競技力向上だけでなく、自立心を養うことも大切にしています。

Instagramアカウント
@kurume_univ_tr

My Resolution for 2025

経済学部経済学科3年　鹿毛 由紀菜さん

経済学部経済学科3年　鳥井 天陽さん

「古豪復活」を目指し、チーム全体のレベルアップに挑戦します。昨年は九州インカレや新人戦での入賞者が増加。これを弾みに、さらに強いチームを作りたいと意気込んでいます。コロナ禍で自主練しかできなかった苦い経験を乗り越え、先輩たちが築いた練習しやすい環境を最大限活用し、個々の目標とチームの目標を共有して全体の士気を高めます。

My Resolution for 2025

経済学部経済学科3年　池田 翔太さん

文学部心理学科3年　髙野 加奈恵さん

キャリア・ゼミ（旧就職ゼミ）

<Team Profile>
文系学部3年生15名、4年生アドバイザー3名が所属し、プロジェクト活動を通じて将来のキャリアにつながる学びや経験を深めるキャリア・ゼミ。毎週木曜16:40〜21:00を活動時間とし、就職活動に向けた準備や目標達成のための努力を重ねています。

活動の様子はこちら

「プロジェクトを通じて成長し、全員が希望の進路を実現する」ことを目標に活動中です。昨年は、ランドセルプロジェクトやJR南久留米駅プロジェクト、UNIV.STOREプロジェクトなど、他大学や企業と連携しながら実践的な学びを重ねてきました。その経験を基盤に、今年はさらに視野を広げ、新たな挑戦に取り組んでいきます。キャリア・ゼミでは、努力が未来に直結すると信じ、一つの目標に向かって全員で楽しみながら全力を尽くすことを大切にしています。

吹奏楽部

<Team Profile>
部員たちは週3回の練習やコンクールへの挑戦を通じて、互いに切磋琢磨(せっさたくま)しながら成長を続けています。練習場所は御井学館3階大ホールで、和やかな雰囲気の中でも真剣に取り組む部活です。

Instagramアカウント
@kuwo_official

Our Resolution for 2025

左から、文学部情報社会学科2年　辻 柚芭さん／経済学部経済学科2年　浦田 晴斗さん／文学部心理学科学科2年　原口 亜子さん

「今年こそ金賞を！」昨年のコンクールで銀賞に終わった悔しさをバネに、2025年は私たちにとって未踏の目標である金賞受賞を目指しています。新メンバーと共に基礎練習を徹底し、全員の息をぴったりと合わせた演奏を目指します。また、たとえ自分たちが目標を達成できなくても、練習で得たノウハウを後輩たちへとつなげたいという思いで活動中です。音楽で結ばれた仲間たちと共に、一生ものの友情を築きながら、さらなる高みを目指します！

CLUBS & CIRCLES

クラブ紹介：御井キャンパス

硬式野球部

名物メンバー紹介

＼夢見るムードメーカー／

うっちー（商2）

出身地
沖縄県

高校時代の部活
野球部

趣味
baseball

＼駆け抜ける守備職人／

ゆうてぃーん（経3）

出身地
福岡県

高校時代の部活
野球部

趣味
映画・おいしいご飯巡り

練習内容

アップ、キャッチボール、ノック、フリーバッティング、投球練習、トレーニング等、週6日活動しています。

クラブの雰囲気

チーム全員が高い意識で切磋琢磨（せっさたくま）し、仲間と共に成長しながら勝利を目指して一丸となって進んでいます。

目　標

九州大学野球選手権を勝ち抜き、明治神宮大会の出場権を手に入れる！

法学部
国際政治学科 3年　桑畑（くわはた） 歩武（あゆむ） さん

DATA

- 部員数／100名
- 活動場所／久留米大学藤山野球場
- 大会出場歴・試合結果／九州六大学野球連盟所属　優勝回数5回

留学生必携 EXPO!

このコーナーでは久留米大学に来ている外国人留学生と、久留米大学から世界へはばたく学生を交互に紹介していきます。

FROM U.S.A

今回は「アメリカ」からの留学生！

- 氏　名／Nick（ニック） Holloway（ホロウェイ） さん
- 所　属／文学部 交換留学生
- 出身国／アメリカ

読書好きの僕が見つけた、日本で描く新たな物語

日本に興味を持ったきっかけは、中学・高校の歴史の授業です。アメリカやヨーロッパ中心の授業の中で、アジアやアフリカの歴史に興味が湧き、日本の長い歴史に驚きました。留学先に久留米大学を選んだのは、都会よりもローカルな環境の方が日本語を学ぶのに適していると感じたからです。また、久留米大学はノーザンケンタッキー大学の協定校で、この機会を生かそうと考えました。子どもの頃から本を読むのが好きで、『ハリーポッター』や『魔法使いハウルと火の悪魔』を愛読してきました。今は『文豪ストレイドッグス』という日本の漫画を通じて太宰治や芥川龍之介を知り、日本を舞台にした小説を書きたいと夢見ています。将来は日本かアメリカで教師として働きたいので、今は日本語と日本文化の学習に励んでいます。

日本での お気に入り

うきはの秋祭り

友達とお祭りに行きました。盆踊りや太鼓演奏などは胸が踊り、たこ焼きや焼き魚などお祭りらしい食べ物を食べて大満足！

紹介したい 地元

北アメリカ最大の花火ショー

ルイビルを流れるオハイオ川では年に一度Thunder Over Louisvilleという花火大会が行われます。

拝啓 17歳の私

大学生の私から、17歳の私に向けてメッセージを送ります。

修学旅行にて

17歳の私へ

特別な興味も明確な目標もなく、なんとなく医師になれたらいいなとフワフワした夢だけを持っていた17歳の私。当然のことながら現役合格は果たせず浪人が決まりました。でもそこから2年間は必死に勉強し、第一志望の久留米大学に合格。大学生活は忙しいけれど、本気でやれば何でもできる！という自信がつきました。留学の夢もかないました。ぼんやり悩んで過ごした17歳の時間も、浪人の2年間も、決して回り道ではなかった。全ての経験が未来の自分につながっています。これから起こる全ての出来事を楽しみに、周りの人への感謝を忘れずに過ごしてね。

大学生の私より

田中（たなか） みのり さん
医学部
医学科3年

Past and Present

	高校時代		大学時代
はまっていること	読書、紅茶	▸▸▸▸▸	映画、カラオケ、読書
頑張っていること	英語	▸▸▸▸▸	勉強
部活（サークル）	バドミントン部	▸▸▸▸▸	弓道部
将来の夢	英語を生かせる仕事	▸▸▸▸▸	医師

17歳の私へ

17歳といえば勉強に部活に忙しかったかな。キャプテンとして「しっかりしなきゃ」と思いながらも、部員との対立や自分の射に納得できず、歯がゆい思いをたくさんしました。進路もなかなか決まらず、焦りや不安でよく泣いていましたね。一人で抱え込みがちでしたが、あなたのことを分かって支えてくれる仲間がいるから、信じて頼ってみてね！ 今、私が楽しく頑張れているのは、あの頃のあなたのおかげです。頑張ることを諦めないでいてくれてありがとう。17歳のあなたが胸を張れるように私も頑張ります！ 残りの高校生活楽しんでね！

大学生の私より

弓道部の仲間と！

市瀬（いちせ） 美空（みく） さん
経済学部
文化経済学科2年

Past and Present

	高校時代		大学時代
はまっていること	弓道、お菓子作り	▸▸▸▸▸	K-POP、風景の写真を撮る
頑張っていること	部活、勉強	▸▸▸▸▸	勉強、ゼミ活動
部活（サークル）	弓道部	▸▸▸▸▸	経済学部ゼミナール連合
将来の夢	管理栄養士	▸▸▸▸▸	探し中

就職通信

先輩×学生就職アドバイザーが就活を後押し！

就職最前線を経験した先輩が導く、就職成功への道

本学では、就職活動を終えた4年生から毎年10名前後を『学生就職アドバイザー』として任命しています。彼らは、支援行事のサポートや後輩からの相談対応など、幅広い活動を行っています。特に、就職合宿という本学の主要イベントでは、模擬面接で面接官を務め、本番さながらの緊張感を提供しています。また、日々の就職活動において後輩から相談があればアドバイザーを紹介したり、学部別の就職セミナーにも積極的に参加したりと、多岐にわたり活躍しています。

先輩のリアルが、後輩の背中を押す

就職体験報告会は、これまで就職ガイダンス内において講話形式で行っていました。しかし、一方的な話では学生の心に響きにくいと考え、昨年からパネルトーク形式へと変更しました。この形式により、深掘りした質問が可能になり、より具体的な情報を共有できるようになっています。特に11月のこの時期は、就職活動に不安を抱え、なかなか行動に移せない学生も少なくありません。先輩の成功例や失敗談を参考に、次の一歩を踏み出すきっかけになれば幸いです。

学生就職アドバイザー

name 岩橋（いわはし） 優里（ゆり）さん

文学部 国際文化学科
鹿児島県出身
Uターン就職
進路決定先：
学校法人津曲学園

就職活動当初は、志望業界や企業もなく常に模索しながら活動を行っていました。だからこそ、自己分析やさまざまな企業のお話を聞き、自分自身の視野を広げようと行動しました。良いと思った企業があれば必要な情報を集め、面接に向けて準備に時間をかけ、面接中はとにかく笑顔で等身大の自分を見せることを心掛けました。そのおかげもあり、納得のいく就職先を見つけることができ、今は入職後の楽しみに満ちています。就職活動は準備と行動力です。焦りや不安もあると思いますが、納得のいく就職活動になるよう応援しています。

就活体験報告会で自身の体験を話しました

3年次には就職合宿にも参加しました

周りの人を頼ってください。これは、私が皆さんに一番伝えたいことです。就職活動中は、分からないことが多く、不安に駆られ、悩み、緊張し、さまざまな感情で胸がいっぱいになると思います。私は人に頼るのが苦手で誰にも頼ることなく、相談することなく、就職活動を終えました。今、振り返ると、もっと周りの人を頼っていれば、楽に就職活動を行うことができたと思います。皆さんは一人ではありません。ぜひ、友達、先輩、先生、家族、就職・キャリア支援課の職員、そして私たち学生就職アドバイザーに頼って、充実した就職活動に励んでください。

学生就職アドバイザー

name 鍋島（なべしま） 竜馬（りょうま）さん

経済学部 経済学科
内定先10社以上
進路決定先：
株式会社ゼンリン

● 1月以降の主なイベント情報

イベント名	日時	場所
就活本番直前講座	1月8日（水） 4限目・5限目	ラーニングコモンズB・C
就活マナー講座	1月14日（火）・15日（水） 各4限目	ラーニングコモンズB・C
就職合宿	2月18日（火）～21日（金） 1泊2日	ホテル龍登園（佐賀市）
学内合同企業説明会	3月4日（火）・5日（水） 12:30～	みいアリーナ（大学体育館）

就職・キャリア支援課　◇〒839-8502 福岡県久留米市御井町1635　◇TEL:0942-44-6413／FAX:0942-44-6419　◇E-mail career@kurume-u.ac.jp

活躍する卒業生

さまざまな分野で活躍されている卒業生を紹介します。

周囲の支えと行動力で切り開いた自分らしいキャリア

テレフレックスメディカルジャパン㈱
サージカルウロロジービジネス西日本エリア
テリトリーマネージャー

冨田（とみた） 周平（しゅうへい）さん

法学部　法律学科
2017年度卒業

今回紹介するのは、外資系医療機器メーカーで営業職をされている冨田周平さんです。高校卒業後、自衛隊に入隊し社会での経験を積んだ冨田さんですが、途中で大学進学への夢を諦めきれず、法学部への進学を決意。その後、銀行業界での勤務を経て、現在は医療業界で活躍中です。何度かの転職を重ね、挑戦を続けてきた彼が語るのは、「行動すること」の大切さ。支え合いの中で見つけた仕事のやりがいや、挑戦し続ける姿勢について伺いました。

社会経験から一転、夢見たキャンパスライフへ挑戦

高校卒業後の進路を考えていた当時、私は大学で勉強するよりも、早く社会に出てお金を稼ぎたいと思っていました。体を動かすことも好きだったので、自衛隊に入れば生活費がかからず、貯金もできるだろうと考え、入隊を決めました。

しかし、入隊から3カ月がたった頃、自衛隊での生活が嫌だったというよりは、急にキャンパスライフへの憧れが強くなり、辞める決意をしました。社会科が好きだったこともあり、大学は法学部に進学したいと考えていました。親は当初、あきれていましたが、姉が当時久留米大学に通っていたため、一緒に住めば生活費も抑えられることや、奨学金を利用してできるだけ親に迷惑をかけないようにすることなどを話し、最終的に大学進学を認めてもらいました。

自衛隊時代

就職から転職へ、新たなキャリアの選択

法学部で特に力を入れて学んだのは、会社法や金融商品取引法です。ゼミ生だったこともあり、松本博先生の講義はいつも最前列に座り、受講していました。緊張感のあるディスカッション形式の授業だったことが印象に残っています。

当時、法学部では公務員よりも企業への就職が人気で、特に『半沢直樹』のドラマの影響もあり、私も銀行を第一志望にしていました。ただ、卒業単位がギリギリだったため、4年次は授業、就職活動、そしてアルバイトで毎日忙しく、必死に頑張っていました。就活はSPI対策に力を入れ、就職合宿などのイベントにも参加しました。

松本ゼミ

おかげさまで無事に銀行に入行し、親や先生方もとても喜んでくれました。しかし、実際に働き始めると、職場環境が自分に合わず、次第に負のスパイラルに陥っていることを感じていました。

転職経験を重ねて思うのは、周囲の支えに感謝し働くこと

医療業界への転職がかない、医療機器の代理店で製品の勉強をしながら働くうちに、製品のことがどんどん好きになっていき、メーカーで働きたいという気持ちになっていきました。医師の先生方に提案を気に入ってもらい、製品を使ってもらえることもうれしいですが、開発した技術が患者さんのQOL向上につながっていると考えるとさらに働きがいを感じます。何度かの転職を経験しましたが、いま自分があるのは自分一人の力ではなく、周囲の支えがあってこそだと思います。自分に関わる全ての人に対する感謝の気持ちで、働いています。

動けば変わる、行動が明日を作る

何事においても「アクションを起こす」ことは非常に大切だと考えています。たとえ小さな一歩でも、まずは動いてみること。それによって思いがけない縁が生まれたり、気持ちが変わったりすることもあります。「お天道さまは見ている」という言葉の通り、自分の行動が明日を作ると信じています。

私の好きなこと

Favorite things

妻と旅行に行くのが楽しみです。
ディズニーリゾートや宮古島に行き、冬には新婚旅行でイタリアを旅行する予定です。

宮古島でスキューバ体験

大学病院 栄養部監修 アイデアレシピ

食べるチカラ!

Theme

食べるスープ

レシピ開発者はこの方!

管理栄養士 茅原(かやはら) 明日香(あすか)・調理師 中島(なかしま) 南月(なつき)

(写真左) (写真右)

スタミナ豚汁

サツマイモとキノコの豆乳スープ

Soup

「正月休みで食べ過ぎてしまった」「普段野菜があまり摂れていない」「簡単で満足できる料理が食べたい」といった方におすすめなのがスープ。生野菜に比べてかさが減るため、たくさんの野菜を摂ることができます。また具だくさんスープにすることで、満足できるメイン料理に。お鍋一つで完成するので洗い物も減らせます。

スタミナ豚汁　材料(2人分)

- 豚こま肉…100g
- カット野菜(キャベツ、ニンジン、もやし)…200g
- シメジ…50g(1/3袋)
- カット青ネギ…50g
- サラダ油…小さじ1
- おろしにんにく…小さじ2
- 水…300ml
- みそ…大さじ2
- すりごま…大さじ2

作り方

1. 鍋にサラダ油、にんにくを入れて炒める。
2. 豚こま肉を加え、色が変わったらカット野菜、ほぐしたシメジを入れてさらに炒める。
3. 野菜に軽く火が通ったら水を加えて煮込む。
4. 具材に火が通ったら、みそ、すりごまを入れる。
5. 器に盛りつけて青ネギをのせたら出来上がり。

POINT

- 野菜の種類は問いません。
- カット野菜を使うと簡単。野菜をたくさん入れることでおいしく仕上がります。

サツマイモとキノコの豆乳スープ　材料(2人分)

- 鶏もも肉…120g
- サツマイモ…80g(中サイズ半分)
- シメジ…40g(1/4袋)
- 冷凍ホウレンソウ…20g
- オリーブオイル…小さじ1/2
- 塩・こしょう…少々
- 鶏がらスープ(顆粒(かりゅう))…大さじ1/2
- 水…200ml
- 豆乳…150ml
- みそ…大さじ1/2

作り方

1. サツマイモは一口大に切って電子レンジで加熱しておく。鶏もも肉は一口大に切り、シメジはほぐしておく。
2. 鍋にオリーブオイルを熱し鶏もも肉を入れて塩・こしょうをし、表面に軽く焦げ目が付くまで炒める。
3. 2に水、シメジ、サツマイモ、鶏がらスープを入れ、具材に火が通るまで煮込む。
4. 火を弱めて豆乳を加え、みそを溶かし入れる。
5. 全体が温まったらホウレンソウを入れ、混ぜたら完成。

POINT

- 豆乳は沸騰させると分離してしまうので、弱火で加熱します。
- ホウレンソウはすぐに火が通るため、最後に入れてさっと混ぜれば色味もきれいに保つことができます。
- 使い切れなかったシメジなどは保存袋に入れて空気を抜き、冷凍するのがおすすめです。
- キムチ鍋の素(もと)などを加えれば、ピリ辛の担々風スープにもアレンジできますよ。

Sweets

コーヒーぜんざい

材料(1人分)

- パウチのぜんざい…1袋
- インスタントコーヒー…小さじ1
- もち…1個
- バニラアイス…適量

作り方

1. 温めたパウチのぜんざいを器にあけ、インスタントコーヒーを加えて混ぜる。
2. 1に焼いたもちを入れてバニラアイスをのせる。

LAB

ようこそ研究室へ

Welcome to Our Lab

FILE 17

先端イメージング研究センター

嶋 雄一 教授　太田 啓介 教授

おじゃましマース

ミイちゃん
こども特派員

Theme　命の形にはルールに基づいた美しさがある

ミイちゃん(以下 ミ)　太田先生、こんにちは。ここにはたくさん顕微鏡がありますね。

太田 啓介教授(以下 太)　ようこそ、ミイちゃん。このセンターでは、みんなで顕微鏡などの機械を使って研究を進めています。大学の中や外の研究者を手伝ったり、一緒に研究したり、勉強のお手伝いをすることもあるんですよ。

ミ　学校で使うのとは違う顕微鏡ばかりです。

太　そうなんです。ここには電子顕微鏡や共焦点レーザー顕微鏡もあります。これを使うと、金属のように硬いものなら原子の粒まで、生物のように柔らかいものの場合でも、タンパク質を一つ一つがどこにあるのかを見ることができます。では、これを見てください。

ミ　わあ、きれい。これは何ですか?

太　チョウの羽です。美しいでしょう?

ミ　私は子どもの頃にチョウの羽を顕微鏡で見たことがきっかけで、いろんなものを観察するのが大好きになったんです。

ミ　普通では見えないものが見える顕微鏡って、すごく面白い!

太　そうですね。いろんなものを観察することで、命の形には不思議な美しさがあることを感じられるんです。ミイちゃんにも、そんな感動をぜひ味わってほしいな。

ミ　わあ、土もきれい。髪の毛もこんなふうに見えるの!?

太　誰も見たことのないものを自分が観察できた、というときはとても感動しますよ。目の前に映る画像から、いろいろな考えや推測が頭の中で広がっていって、全てがつながっていくような感覚が生まれることもあります。

ミ　理科の先生も「研究の始まりは観察だ」と言っていました。

太　その通りです。ものを見る技術はどんどん進化して、今ではスマートフォンに使われる半導体の開発にも役立っています。これからも医療や科学、いろんな分野で、この技術が進化して、もっとすごい発見や開発につながると期待されています。

ミ　今日は観察の楽しさがよく分かりました。そして、それが社会の発展にもつながっていると聞いてますます興味が湧きました。

太　そう言ってもらえてうれしいです。自分が楽しいと思えることを大切にして、周りの人たちとも一緒に楽しむことが大事です。みんながHappyになれるように、いろんな方と関わりながら仕事をしています。

ミ　小さなものを見ているのに、大きな世界を発見した気分です!

太　ミイちゃん、これからも好きなことを楽しんで続けてくださいね。

ミ　はい! 今日はありがとうございました。

太田 啓介 教授

当研究室の

もののふ

無精ひげを生やした、クマのような大男。一体何者!? と思われていると自覚しながら、それを貫いている。でも、見た目に反して皆さんの研究をとても優しくサポートしてくれます。ヘヴィメタとスイーツ、マニアックな話題には大概深掘りできる兵です。

都合(とごう) 亜記暢(あきのぶ)さん

[研究室データ]

研究テーマ(主なもの)

- 普通の顕微鏡で見える世界を電子顕微鏡で観たら何が見える?(光電子相関顕微鏡法の開発)
- 謎だらけ! 生命を支える微小な3D空間を覗く。(volume EMの技術開発とその応用解析)
- ミトコンドリアの形はなんでソーセージみたいなの?(ミトコンドリアダイナミクスの可視化)
- ケロイドができるのはなぜ?(細胞間コンタクトと慢性炎症)　など

メンバー

教授／センター長 … 嶋 雄一　副センター長 … 太田 啓介
技能職員／都合 亜記暢、船津 貴志　技術アドバイザー／東 龍平
研究補助員／太田 くるみ

シリーズ 医療

朝に弱い人はいませんか？「フクロウ外来」

朝起きが苦手なフクロウ型体質の方へ、専門診察・治療を行う「フクロウ外来」を紹介します

1 朝起きられないのは体質かも

「フクロウ型体質」とは、朝起きるのが苦手で、午前中の活動が不調な一方、夕方から夜にかけて調子が上がる体質を指します。漢方の名医、山本巌氏の分類に基づき、朝型体質の「ヒバリ型」と夜型体質の「フクロウ型」に分けた考え方から生まれました。この体質は40歳を過ぎると改善されることが多いものの、早起きを求められる学生生活などでは生活に困難をきたします。

2 自身が「フクロウ型体質」の教授が診療

久留米大学医療センターの「フクロウ外来」は、朝が苦手なフクロウ型体質の診療を行う専門外来です。精神科医であり漢方医学の専門家である惠紙英昭教授と、小児科の田中聡子医師の2人が担当しています。まずは西洋医学の観点から疾患の有無を調べ、漢方医学的な診療と頸椎の変形具合などの情報から総合的にフクロウ型体質の有無を診断します。フクロウ型体質でない場合も、体質に合わせた漢方治療を試みます。自身がフクロウ型体質だったところ漢方で改善した経験を持つ惠紙教授が中心となって、西洋医学と漢方医学の長所を組み合わせた診療を行っています。

3 患者に寄り添う、西洋医学と漢方医学のハイブリッド治療

「フクロウ外来」は、2018年の開設以降、九州を中心に500人以上が受診しています。久留米大学医療センターにはもともと「先進漢方治療センター」があり、西洋医学に補完する形で漢方医学を組み合わせたハイブリッドな治療を提供しています。各専門分野（精神科、小児科、内科、皮膚科、婦人科、泌尿器科、循環器科）の医師が、患者一人一人の病状に応じて西洋医学的診断を行い、必要に応じて漢方治療と組み合わせた治療方針を立てます。この統合的な治療は、患者さんの満足度向上とQOL（生活の質）の改善を目指して行われています。

先進漢方治療センター（常勤2名、非常勤10名）

惠紙 英昭（精神科）　田中 聡子（小児科）　亀尾 順子（内科）　山下 大輔（小児科）　本岡 真紀子（精神科）　薬師寺 和昭（内科）

清川 千枝（皮膚科）　上松 章子（循環器科）　沈 龍佑（精神科）　家入 彩嘉（精神科）　黒川 慎一郎（泌尿器科）　後藤 薫（婦人科）

FUSETSU DAYORI

附設だより

附設の情報はこちら

附設の国語教育

附設では、中高一貫教育の特性を生かし、大学入試に有効な知識や技術を早い段階で習得し、段階的にレベルアップを図る教育が行われています。しかし、目指すのは、単に入試突破の力を養うものではありません。言葉を使って体験を紡ぎ、自分の考えを表現する力。そして、さまざまな経験を結びつけ、新しい価値を生み出す力。学びの本質、面白さに出会うこと。また、生涯にわたって言語と向き合い続ける姿勢を育むことが重要視されています。附設の国語教育について、3人の先生にお話を伺いました。

附設での国語教師歴30年

木村 慶二 先生

特に特殊な授業はしてないです。教科書で扱う題材に関して、私が調べたことや面白いと思ったことは「まだ難しいだろう」という出し惜しみはしないです。分かる子がね、中にはいますし、面白いと思えば生徒たちは勝手に勉強していきます。少し踏み込んでいくと、知らないことが増えていき、もっと知りたくなる。生徒たちの知的な興味を引き出すことができればいいと思っています。あとは、ここの生徒たちは勉強に忙しいですから、英数以外の科目に家庭学習の時間を充てることが難しいので、なるべく授業だけで完結するようにと考えています。理系に進んだとしても、将来海外に行ったりして、日本の古典や文化を知る必要が出てきますから、ここで学んだ国語がその時の足掛かりになるといいですね。

期待に応えて予想を裏切る

森山 淳一 先生

どうして国語教員になったのかと聞かれたら、一番分からなかったし、納得がいかないと感じるような曖昧な部分があって、これならずっとやっていけるかもなと思ったからです。

知識的な部分はさておき、国語は他教科の総仕上げのような側面があります。他教科がきちんとできていれば国語もできます。国語の理解力は精神年齢とも連動しているので、生徒の受け取り方は人それぞれですし、人それぞれである方がいいと思っています。

授業は教師自身が楽しいと思って取り組んでいることが、生徒にも伝染していくものだと思っています。生徒には「話のできる面白い人間」になってくれたらうれしいと思ってます。

授業風景

森鷗外の『舞姫』

鷗外の雅文体と呼ばれる文章を英訳で補填（ほてん）したプリントが配られる。物語や主人公、作者の背景をしっかりつかめるよう工夫されている。

今も響く附設で学んだ言葉の感動を、次の世代へ

池ノ都 辰也 先生

自分自身がここの生徒だった時分に膨大な知識量を持って行われていた西原先生の国語の授業に引き込まれて、西原先生と一緒に働きたいという思いで附設の国語教員になりました。違って見えるもの、全く違う領域にあるものが実は同じことを言っている、たくさんの点がつながっていることを発見する面白さを学んだので、私自身も授業ではなるべく生徒の経験に近い具体例を挙げたり、その日の授業に関連する参考文献を付けるようにしています。「これってあれじゃん!」と生徒自身が発見できるようになったり、頭で何となく理解していることに経験が追い付いてきて、理解が深まるようなことがあればいいと思います。

「自分の手を動かして書くこと」も大切にしています。自分で考えて書く、ずっと文字を書いていったら、一人一人の生徒の文体ができてくるので、そこを目指しています。

卒業時に贈られる学年文集

中学3年～高校3年の4年間に書いた文章を編纂（へんさん）した「学年文集」が、卒業時に贈られる

思考は、文字言語化を通じて対象化される。思考が対象化され、他者に共有・共感されることで、個としての人間（にんげん）は社会的人間（じんかん）となる。故に文字言語にはそれを発する個の社会的責任がつきまとい、個はその責任へのプレッシャーに耐え、己の未熟を超克する表現へ向けて文体を練り続けるのである。「書くことの力」はここに尽きる。

新任教授紹介

新任教授に、次の項目についてお答えいただきました。 ▶▶▶▶▶ ①就任年月日　②最終学歴　③担当授業　④専門分野　⑤研究テーマ　⑥自己紹介

医学部附属病院
臨床研修センター

内野 俊郎（うちの としろう） 教授

①2024年10月1日
②佐賀医科大学　博士（医学）
③精神医学、医療概説、医療倫理学
④臨床精神医学、精神障害リハビリテーション、医学教育
⑤リカバリー志向の精神障害リハビリテーション、医学卒前・卒後教育、発達障害を持つ人の支援
⑥精神障害リハビリテーションの実践ならびに医学生や若手医師の教育・研修をめぐる課題への取り組みの2つが私の主なテーマです。楽しみながらやっていきます。

内科学講座
消化器内科部門

竹田津 英稔（たけだつ ひでとし） 教授

①2024年10月1日
②久留米大学医学部　博士（医学）
③消化器内科
④消化管疾患全般
⑤炎症性腸疾患の病態解明
⑥消化管疾患の全般について研究、教育、診療を行っています。特に炎症性腸疾患という難病に対する取り組みに力を入れています。

病理学講座

三好 寛明（みよし ひろあき） 教授

①2024年10月1日
②久留米大学大学院　医学研究科　博士（医学）
③病理学
④血液病理学
⑤血液病理学、がんの腫瘍免疫を含むバイオマーカー、病理画像AI
⑥血液腫瘍を含むがんの病理診断・研究を専門としています。研究・教育・診療を通じて人材育成、医療の発展、医学研究の進歩、地域医療に尽力いたします。

令和６年度　春の叙勲

藍綬褒章

久留米大学商学部
卒業生（S36卒）　池田 喜次（いけだ よしつぐ）さん

新聞で報道された時はとても感慨深い思いがありました。特別なことをしたつもりはありませんが、これまでの活動を評価していただけたことをうれしく思います。家族や仲間も喜んでくれ、この受章が私の人生に新たな豊かさをもたらしてくれたと感じています。今後も時代の変化に対応し、地域に密着した活動を続けていきたいと思います。

瑞宝小綬章

久留米大学名誉教授
（元文学部教授）　井上 圭二（いのうえ けいじ）さん

平成13年の藍綬褒章に続き、令和6年秋の叙勲で瑞宝章の栄に浴し、わが身に過ぎたる栄誉に感動致しております。これは、長年労働問題を中心にした学術研究や教育、学内外の社会活動を続けてきたことを評価いただいたものと思っております。多くの皆さま方の心温まる御指導御鞭撻（べんたつ）のたまものと心より感謝申し上げます。今後は久留米大学のさらなる発展を楽しみに見守ってまいりたいと思っております。

瑞宝小綬章

久留米大学名誉教授
（元経済学部教授）　宮松 浩憲（みやまつ ひろのり）さん

一人の教師と叙勲
昭和58～61年仏政府給費留学生としてレンヌ第二大学で第三期博士号を取得。翌年久留米大学商学部（後の経済学部）に着任。仏史学の父、J.マビヨン著『ヨーロッパ中世古文書学』を世界で初めて翻訳し、出版社から2つの賞を受ける。7本の論文を英・仏国で出版し、仏語論文集2冊を仏国で出版する。関係者全員に感謝。

令和６年度　秋の叙勲

瑞宝小綬章

久留米大学名誉教授
（元医学部教授）　佐川 公矯（さがわ きみたか）さん

令和6年秋の叙勲において、瑞宝小綬章を受章しました。久留米大学での研究、教育に対する功労が評価されたとのこと。名誉なことと喜んでいます。私は30年間、久留米大学で、免疫学、輸血医学、臨床検査医学、そして医療安全管理学の基礎研究および臨床研究に携わってきました。また、医学生、看護学生、臨床検査学生の教育にも携わりました。その過程で、多くの人と一緒に仕事ができたことに感謝しています。また、誇りに思っています。ありがとうございました。

瑞宝単光章

久留米大学商学部
卒業生（S53卒）　矢野 則行（やの のりゆき）さん

地域を守り頼られる存在でありたいとの思いで、日田市消防団副団長として40年間尽力してきました。このたびの瑞宝単光章受章は身の引き締まる思いであり、支えてくれた妻や家族、地域の皆さまに心から感謝しています。これからも社会や地域の発展に少しでも貢献できるよう努めてまいります。

[今後の最終講義予定]

令和6年度をもって本学を退職される方々の最終講義の日程等をご案内いたします。

教授名	甲斐　久史	吉弘　光男
所　属	医療センター循環器科	法学部
日時／会場	1月20日（月） 16:10～17:00 教育1号館5階1502	2月15日（土） 15:00～16:30 御井本館11A教室
最終講義テーマ	Cardiology as Orchestrated Science	冤罪と刑事法

※最終講義をされない教授もいます

福岡県勤労者知事表彰

看護部管理室
看護部長
山本 都江（やまもと くにえ）さん

今回の受賞はこれまで導いていただいた先輩や同僚・部下の皆さまのおかげと感謝しております。今後も初心を忘れずに医療・看護の質向上に努め精進したいと存じます。

医学教育等関係業務功労者表彰

各科外来
看護師
転野 栄子（うんの えいこ）さん

本受賞を賜り、大変光栄に思います。これまで支えてくださった方々に感謝しています。これを励みに外来看護および内視鏡検査業務に努めてまいります。

旭町キャンパス 10/25（金） 26（土） 27（日）

第57回 久留米大学 あのく祭 開催報告！

古江 彩華（ふるえ あやか）さん
文学部情報社会学科
学生広報スタッフ

パンフレットや事前告知のSNSが綿密に作り込まれており、前日から参加がとても楽しみでした。当日は、有志のバンド演奏や豪華なゲストによるお笑いライブ、さまざまな出店があり、にぎやかな雰囲気の中で楽しむことができました！　旭町キャンパスには普段足を運ぶ機会がほとんどないため、貴重な経験になりました。

粟国 莉子（あぐに りこ）さん
経済学部経済学科
御井キャンパス
学生広報スタッフ

御井キャンパスの学祭は、1日の前夜祭から始まりました！ 2日と3日はそれぞれ朝から夜まで行われ、どの団体の出店もすごくにぎわっていました。沖縄県人会という団体で沖縄そばを販売していましたが、出店を通して、友達や先輩後輩と楽しく過ごせることの素晴らしさに、改めて気づくことができたあのく祭でした。

御井キャンパス 11/1（金） 2（土） 3（日）

TOPICS

久留米大学の
こんなこと、あんなこと

研究

上田泰己教授をリーダーとする研究がNatureに掲載

11月6日、睡眠と覚醒を制御する仕組みを明らかにした研究が英国科学誌「Nature」に発表されました。この研究は、本学の学長直属特命教授でもある上田先生をリーダーとする研究チームによるもので、本学分子生命科学研究所・個体システム生物学研究部門の山田陸裕准教授と藤島博史助教も名を連ねています。

地域連携

2024年度「がん教育出前授業」がスタート!

本学では医学部の教授がそれぞれの専門分野を生かして「がん」の正しい知識を高校生に伝え、予防や検診の大切さを説く「がん教育の出前授業」を2018年度より実施しています。今年度は10月より始まり、福岡、佐賀、長崎の8校で開催します。

大学の取組み

八女市と包括連携協定を締結

10月24日、八女市との包括連携協定を締結しました。本協定は地域発展と持続可能なまちづくりを目指し、人的・知的資源を活用した協働を強化するものです。八女市とはこれまでも医師派遣やデジタル人材育成などで連携してきており、今後は健康づくりや産業、文化振興、さらには地域資源を活用した学生の実践的学びの場を広げるなど、より多岐にわたる展開が期待されます。

地域連携

アビスパ福岡「久留米市応援デー」を学生らが支援

11月3日、ベスト電器スタジアムで行われたアビスパ福岡対柏レイソルの試合が「久留米市応援デー」として開催されました。人間健康学部の学生がインターン生として試合運営をサポートし、経済学部生は久留米市をPR。法学部生は久留米絣の魅力を特設ステージで発信しました。

大学の取組み

久留米大学創立100周年記念ロゴマークが決定

創立100周年記念ロゴマークが、教職員による500件を超える投票を経て決定しました。
「志は時を越えて。」というスローガンには、建学の精神や基本理念に込められた思いが「志」という一字で表現されています。このスローガンには、本学のDNAが時を越え、未来へとつながっていくような、人と人との絆を感じさせる思いが込められています。

志は時を越えて。
1928 2028
100th Anniversary

地域連携

防災をテーマに地域交流!「ポレポレ祭り」で学生も活躍

11月3日、久留米市で「ポレポレ祭り」が開催され、本学の災害ボランティア学生がAR・VRを活用した防災体験ブースを支援しました。看護学科の手話サークルも手話うたを披露し地域交流を深めました。祭りの収益金は防災倉庫や備品購入などに活用されています。

地域連携

学生たちが講師に! SDGs推進プロジェクト「久留米大学スポーツ教室」を開催

11月4日、旭町キャンパス医学部総合グラウンドで「久留米大学スポーツ教室」を開催しました。SDGsプロジェクトの一環として、小学1～4年生約40名が参加し、本学ラグビー部・陸上競技部の学生がタグラグビーや鬼ごっこを指導。さらに女子7人制ラグビー日本代表候補選手も参加し、実演や交流を行いました。子どもたちや保護者からは「楽しかった」「貴重な経験」といった声が寄せられ、大変盛り上がりました。

附設中学校・高校

中1生、長崎東高校との平和学習交流会に参加

11月1日、校外学習で長崎を訪れた附設中学1年生が長崎東高校との平和学習交流会に参加。高校生平和大使の講話やプロジェクト発表、ディスカッションを通じ、核兵器問題や平和の重要性を学びました。活発な意見交換が行われ、有意義な時間となりました。

学生の活躍

外国人留学生スピーチ大会を開催

10月16日、第21回久留米大学外国人留学生スピーチ大会を開催。9名が日本語で文化や体験を発表し、相互理解を深めました。最優秀賞は呂唯依さんが受賞し、将来の目標として日本語教師を目指す意欲を語りました。

大学病院

入院中の子どもたちに笑顔を小児病棟でクリスマス会

12月17日久留米大学病院小児病棟にて、病院でクリスマスを迎える子どもたちを対象としたクリスマス会が開催されました。サンタクロースやトナカイの衣装で登場した学生や病棟スタッフと一緒に、クリスマスソングの演奏やゲームなどを楽しみました。

御井図書館

「古賀邦雄河川文庫」記念講演会を開催

11月3日、御井図書館「古賀邦雄河川文庫」開設記念講演会を開催。作家・帚木蓬生氏が歴史小説『水神』などの執筆秘話を語り、約140名が聴講。帚木氏は河川文庫の視察もされました。

人間健康学部

飲酒運転検挙に貢献、学生が感謝状を受賞

スポーツ医科学科3年の高倉季人さんが飲酒運転の疑いのある人を通報し、検挙に貢献。迅速な行動が評価され、早良警察署から感謝状を授与されました。

法学部

国際政治学科30周年記念講座を開催

法学部国際政治学科が創設30周年を記念し、「21世紀の国家と『私たち』の危機」をテーマに全8回の市民公開講座を実施しました。

経済学部

学生が演出! 伝統工芸とアートの共演「久留米まちなか美術館」

岩本ゼミの学生たちが「久留米まちなか美術館」で、今年も蛍川公園をにぎやかに演出しました。

商学部

福岡国税局による特別講演実施&金田教授が表彰

11月12日、「税を考える週間」に福岡国税局の竹澤課税第一部長が商学部で特別講演を実施。この講演は本学で14年続く取り組みで、税務行政の現状や税務職員の役割が語られました。また、国税モニターの活動を通じて優れた貢献が評価され、金田堅太郎教授が国税局から表彰を受けました。

医学科

令和6年度 医学部医学科白衣授与式を挙行

11月1日、医学部医学科白衣授与式が行われました。白衣授与式は、第4学年の学生が臨床実習を前に、学生の医師としての心構えを新たにするという目的から実施されています。

看護学科

新棟に学生食堂「MediCafe」がオープン

2024年夏に完成した看護学科・医療検査学科1号館。その1階に、学生公募で名称が決まった学生食堂「MediCafe(メディカフェ)」が10月にオープンし、賑わいを見せています。

医療検査学科

臨床検査技師のキャリア形成特別講義を開催

11月20日、医療検査学科主催で特別講義が開催され、4名のゲストスピーカーが登壇し、大学病院や地域病院、製薬企業などでの経験やキャリアパスについて語られました。臨床検査技師の多様な活躍を聞くことで、参加者は未来の医療での自らの役割を具体的にイメージする機会となりました。

文学部

学生と企業が本音で語る「ホンネカフェ」開催

10月10日に熊本市の主催で開催された「ホンネカフェ」。第1部はオープン開催、第2部は文学部情報社会学科の「キャリアデザインⅡ」とのコラボ開催となりました。リラックスした雰囲気の中で学生たちは熊本の15社の企業と直接対話し、企業の本音や就職活動のリアルな情報を収集。キャリア形成に向けた貴重な学びの場となりました。

Congratulations!
おめでとうございます！

令和6年度 特待生・優等生表彰

本学には、学業成績のＧＰＡ（グレード・ポイント・アベレージ）などをもとに、学業成績、人物ともに優秀な学生を選考して表彰する制度があり、授業料および教育充実費（医学部は授業料のみ）の全額または一部が免除されます。

表彰式は学部ごとに行われ、受賞者たちには学部長、学生委員長、教務委員長らから表彰状および副賞が授与され、励ましの言葉を掛けられました。おめでとうございます。

（学生課）

日々の学びを将来のために

日々の勉強が大変だと感じたこともありましたが、将来医師として働く自分のためになると信じ、学習を積み重ねてきました。大学生としての生活も残り少なくなってきましたが、これからも医師を目指して多くのことを学び、成長していきたいと思います。

医学部医学科5年　橋口（はしぐち） 遥樹（はるき） さん

感謝を胸に、教師の道へ一歩ずつ

私自身が特待生に選ばれるとは思っていなかったのでとてもうれしいです。私は小学校教諭を目標として大学で学んでいます。日々自分を支えてくれている人たちへの感謝を忘れずこれからも学業に励みたいと思います。

人間健康学部
総合子ども学科1年　徳永（とくなが） 暁彦（あきひこ） さん

文学部

1年
■日永田夢実　■水本梨香子
■長元　翼　■橋本　怜奈
■大津　紗瑛
2年
■古俣　和香　■中原　詩穏
■松永朋和佳　■山道　莉菜
3年
■古瀬　愛　■財津歩ノ香
■高野　真由　■野口　日那
■坂本　菖
4年
■古市　真穂　■中野　優希
■中野　優衣　■古木　夏空

人間健康学部

1年
■徳永　暁彦　■平　快晴
2年
■東　真羽　■楢木　梨湖
3年
■三嶋　彩夏　■中島　瑞葵
4年
■日高加奈子　■船木　上総

医学部医学科

2年
■稲田　壮峰　■權藤　佑莉
■下村　真寛
3年
■堀江　翔天　■田中みのり
■前田　彩
4年
■森　優作　■植山　洋敬
■俣野　翔太
5年
■橋口　遥樹　■前田　拓海
■米村　直子

医学部看護学科

1年
■長野詩絵瑠
2年
■荒井　寧乙

法学部

1年
■梯　夏鳳　■針尾　和奈
■前田　空蒼　■長友　達輝
■藤上和佳奈
2年
■江藤　里菜　■大坂　純平
■井手　一希　■中西　桃華
3年
■小山　凜　■松本　優人
■後藤　七菜　■高橋　杏梨
■立山　幸乃
4年
■堀　希乃花　■松永　奏子
■末廣　紗和　■伊藤　憲伸
■佐々木りん　■髙山　愛梨

経済学部

1年
■安河内新司　■今村　太一
2年
■藤野　泰成　■市瀬　美空
■上田　莉　■井上　純花
■赤松　健太　■清田　雅翔
■西田　来海
3年
■横山　颯音　■三島　美咲
■椛村　凌　■田中日南乃
■佐野　颯　■佐田　千春
■吉武　里紗
4年
■山田　穂香　■武宮ひかり
■永渕　風音　■吉海江竜成

商学部

1年
■北村　唯　■岩下　愛莉
■富川　遥菜　■金子ことみ
2年
■本田健太郎　■江頭　千紘
■坂元亜芽李　■楳　楓真
■添島　七海
3年
■金原　空恋　■田鍋　実花
■佐藤祐里佳　■矢野　千愛
■西本　拓矢
4年
■田上莉吏花　■中山　奎
■光野　来紅　■大鶴　玲司
■中村　明斗

※氏名掲載辞退者除く

寄付者ご芳名（敬称略・順不同）

一般寄付
■10,000,000円
匿名　1件
■1,800,000円
久留米大学教職員組合
■400,000円
学校法人　杉森学園
理事長　岩本　初恵
■359,319円
匿名　1件
■300,000円
東京海上日動火災保険株式会社久留米支社
株式会社マルビシ
■240,000円
医療法人社団　祥和会　大川病院
理事長　大川　順司
■200,000円
久留米大学法学部同窓会
会　長　平　誠一
医療法人　衷心会　小鳥居病院
理事長　小鳥居　衷
■100,000円
筑後信用金庫
理事長　江口　和規
■60,000円
株式会社ゴダイ
■50,000円
匿名　1件
■114,390円
つなぐ書店

中山陽城高畠基金
■10,000,000円
高畠　稔

木村登循環器学研究基金
■50,000円
医療法人社団　久英会
高良台リハビリテーション病院
医療法人清心会　服巻医院
■20,000円
久留米大学医学部内科学講座
心臓・血管内科部門　福本　義弘
医療法人　西山医院
吉山クリニック　吉山　秀樹
他　匿名　1件
■10,000円
あげた内科クリニック
院長　上田　正人
眞島　健吉

新時代を拓く久留米大学募金
■3,600,000円
匿名　1件
■1,000,000円
髙宮　紘士
■523,100円
明治安田生命保険相互会社久留米支社
■500,000円
林田胃腸科医院　林田　汎史
林田　昌之
■120,000円
匿名　1件
■100,000円
進藤　静生
角消防設備株式会社
代表取締役　角　正司
■50,000円
永渕　富三
他　匿名　1件
■30,000円
牟田　馨
他　匿名　1件
■10,000円
納身小夜子
西村　和孝
他　匿名　3件
■9,000円
川崎美保子
■6,000円
白石　千穂
■5,000円
山本　真司

医学科教育振興資金
■2,000,000円
延谷　壽夫
■1,000,000円
医療法人わかば会
上村　哲司
他　匿名　1件
■40,000円
匿名　1件
■30,000円
匿名　1件

久留米大学附設教育振興基金
■300,000円
林　孝則
■100,000円
医療法人はかたみち
理事長　宮地　英彰
他　匿名　2件
■70,000円
貴船　純次
■50,000円
吉田　清隆
■30,000円
田代　貴大
■20,000円
王　冬
他　匿名　3件
■10,000円
杜　翔
仲原　綾
末原　達也
西田　憲史
豊福　一正
根城　堅
濱崎　真一
陶山　正治
藤野　剛雄
他　匿名　16件

久留米大学附設記念事業募金
■1,000,000円
松尾新一郎
高尾野　健
他　匿名　1件
■500,000円
吉田　清隆
田中　英治
■100,000円
医療法人 栄壮会
理事長　下地　栄壮
原　享
小松　博子
冨田　功
実藤光二郎
幾野　正昭
■91,527円
佐賀地区保護者会一同
代表　坂本　美樹
■80,000円
匿名　1件
■70,000円
福嶋　正博
■50,000円
白水　孝典
森　明彦
佐藤　茂
山本　淑子
長谷田　勇
林　ひろみ
石橋　直弥
山本　紀子
吉田　道生
■30,000円
角　俊一郎
瀬戸山寛之
合志　健一
藤見　寛子
小林　要慈
中川　隆一
貴船　純次
江口　善朗
森本　良平
■20,000円
杜　翔
木上　剛
為永　和博
東　登志夫
井上　卓也
福田　真義
藤本　千津
前田　秀一
山田　賢裕
鬼塚　隆宏
志岐　崇
楠原　正洋
白谷　栄作
古川　幸稔
小宮山郁太郎
上野　茂
田代　聡
丸田　哲也
井上 雄二郎
西木戸　武
黒田　健介
池崎　裕昭
瀬戸　浩司
橋本　英樹
他　匿名　9件
■10,000円
箱嶋　雅敏
籾井　英利
今城　靖明
他　匿名　4件

現物寄付
■物品
マイクロカットオフィスシュレッダー
匿名　1件

（2024年8月～2024年10月までを掲載）

掲載は、本学での入金確認に基づいております。
※クレジットカード等決済でのお申し込みおよび受配者指定寄付金をご利用の場合は、お申込日から入金確認まで2～3カ月を要することをご理解ください。

［お詫びと訂正］
※EQUAL（No.209）で掲載しました「安陪等思」様の漢字を誤って表示しておりました。訂正して、お詫び申し上げます。

詳しくはこちら

本学へのご支援
「中山陽城高畠基金」へご寄付を賜りました

本学医学部卒業の高畠稔様（たかばたけみのる）（昭和44年卒）より、令和5年1月に本学へ2千万円のご寄付を賜り、「中山陽城高畠基金」を創設し、本学の臨床および基礎分野における研究者の育成を図ってまいりました。

このたび「中山陽城高畠基金」に対して、令和6年9月3日付でさらなるご支援として高畠稔様より、1千万円の追加のご寄付を賜りました。ここに改めまして高畠様の本学への思いとご支援に深く感謝申し上げますとともに、ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

寄付者の想いやお名前を永遠（とわ）に刻む　学校法人久留米大学 冠寄付制度のご案内

学校法人久留米大学では、寄付者のご芳名やご希望の名称等を使用していただくことができる冠寄付制度を制定いたしました。寄付金は基金とさせていただき、その運用益を寄付者が希望される教育や研究活動等に有効に活用させていただくとともに、寄付者の想いを未来に継承させていただきます。

基金設立については、寄付の申出金額が1,000万円以上のご寄付が対象となります。※個人・団体等は問いません

寄付により創設される冠基金の例	久留米太郎 学術研究基金、久留米花子 教育振興基金、久留米次郎 附設教育振興基金　など

［お問い合わせ先］
学校法人久留米大学　総合企画部総合企画課（基金推進室）
〒830-0011　福岡県久留米市旭町67
TEL：0942-31-7530　Mail：kikin@kurume-u.ac.jp

詳細はHPをご覧ください

◉御井学舎教務課からのお知らせ

■ 詳細は教務課ウェブサイトへ！　https://www.kurume-u.ac.jp/student-affairs/liberalarts-info/

授業・試験関係のスケジュールについて

（文学部・人間健康学部・法学部・経済学部・商学部）

●後期定期試験日程 …… 1月21日（火）～1月30日（木）

※1月31日（金）は試験予備日です。

●追試験日程 …… 2月6日（木）～2月7日（金）

※追試験は、定期試験期間中に定められた理由により受験できなかった学生が対象です。

●成績照会（後期および通年科目の成績発表） …… 2月17日（月）14:00～

※学生ポータルシステム「KU-Portal」からの照会となります。
KU-Portal URL　https://portal.mii.kurume-u.ac.jp/campusweb/top.do

●2024年度3月卒業者発表 …… 3月4日（火）

重　要

新年度に向けた日程が順次決定していきます。KU-Portal及び掲示板でお知らせしますので、学生の皆さんは日頃から確認してください。

2025（令和7）年度学年暦・七曜表について　久留米大学のホームページからサイト内検索→　学年暦

EQUAL210号
アンケート実施中
ウェブからアクセス！

アンケートはこちら

広報室からのお知らせです。久留米大学広報誌「EQUAL」210号について、アンケートを実施しています。誌面への感想や興味を持った記事、今後取り上げてほしいテーマなど、率直なご意見をお聞かせください。アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で5名様にすてきなプレゼントを進呈！ ぜひアクセスを！

●2月9日（日）締め切り

※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。
※応募いただいた個人情報は、商品の発送と誌面づくりの参考としてのみ使用させていただきます。

今回のプレゼント！

もらうとうれしいお年玉
「QUOカード1000円分」　5名様

全国で使えるQUOカード1000円分を抽選で5名様にプレゼントします。

石橋文化センターと久留米市美術館をより身近に感じていただくための制度です。久留米大学の学生および教職員の皆様は、久留米市美術館および石橋正二郎記念館に**無料で入館できます。**

- 対象施設　久留米市美術館主催の展覧会、石橋正二郎記念館
- 対 象 者　学部生・大学院生、臨床検査専門学校生、留学生別科生、本学の教職員
- 受　付　受付にて学生証をご提示ください。ご本人のみ入館無料
- 利用期間　2024年4月1日～2025年3月31日　※休館日を除く

◉卒業式・入学式日程

卒業式

附設高等学校卒業式	3月 1日（土）
臨床検査専門学校卒業式	3月 7日（金）
附設中学校卒業式	3月19日（水）
大学卒業式	3月21日（金）
大学院学位記授与式	3月26日（水）

入学式

大学入学式	4月 2日（水）
大学院入学式	4月 2日（水）
附設中学校入学式	4月 7日（月）
附設高等学校入学式	4月 7日（月）

第10回

SDGs × 久留米大学

持続可能な社会の実現に向けて
大学が取り組むプロジェクトを紹介します！

地域資源を活用した持続可能なまちづくり

経済学部文化経済学科の冨吉満之ゼミでは、リノベーションを通じた空き家活用の研究を進めています。地域資源の有効活用を軸として、自然との共生や地域と共に働く在り方を学び、持続可能な地域社会づくりを目指しています。地域の課題解決と新しい経済活動の可能性を模索する実践的な学びの場は、学生たちに成長の機会を提供するとともに、大学周辺地域との強いつながりを育んでいます。

森林の役割や森を守る方法について考えるエクスカーション

八女杉の加工工程を見学
循環型林業を学びます

八女杉を使った床張りワークショップ

第10回

まちとアルK

まちなかで見た久留米大学の姿を広報室がレポートします！

2024年4月、久留米にもシェアサイクル「チャリチャリ」が導入された。現在、エリアは市内中心部の4～5km四方で、乗り降りできるポートは60カ所以上。赤くてかわいい小型自転車をあちこちで見かけるようになった。そしてエリアの最北端は医学部の旭町キャンパスで、東の端は文系の御井キャンパスという、なんともグッドなエリア設定になっている。

私が東京から久留米に移住した頃、近くのスーパーや子どもの習い事の送り迎えに車を使う近所の人たちに大変驚いた。しかし、人間は楽な方に流れるもの、気づけば私も「近所運転」をたしなむようになり、1日の歩数は5000歩ほど減り、体重も増えた。

例えば、広報室のある旭町キャンパスから西鉄久留米駅まで2.7km。徒歩だと38分だ。チャリチャリなら11分で77円（非電動）。バスなら14分で240円。気になるCO_2排出量は、自家用車が約500g、バスが約150gだとか（1人当たり）。

バスも14分って言うけど、朝夕のラッシュはそうもいかないし、待ち時間もある。仕事が終わって西鉄久留米駅までチャリチャリを使うと、今まで乗れなかった特急に間に合い、全体の帰宅時間が30分短縮されると隣席の先輩は言う。ワーママの夕方の30分ってマジで2時間の価値ありますよね。

さて、あなたならどうします？徒歩？バス？それともチャリチャリ？

（A.S）